



延島っ子

発行者 延島小学校長 田村芳広
電話 49-0004 FAX 49-2761

1/28 学校評議員会

今年度最後の学校評議委員会がありました。5名の評議員の皆様には1年を通して学校の様子を見ていただき、いろいろな御意見をいただきました。ありがとうございました。今回の学校評議員会の内容をお知らせいたします。

1 3学期の学校経営について

説明

- ・小山市の体力の平均が低い。
- ・3学期は徳知の継続指導に加えて、体力の向上についても力を入れていく。
- ・継続して「体力作りの習慣」を身につけさせることをねらい。
- ・基礎体力を向上させただけではなく、体を動かすことで意欲や活気が向上することもねらい。

話合い

- ・平均はあくまでも平均。あまりそれに捕らわれずに指導にあたる。
- ・会社では数字が重要。学校は人を育てているので、数字に捕らわれすぎない。
- ・学校経営においてこの地区の子どもたちは、学習面だけではなく心も耕すことができる風土に育っている。
- ・小山市の教育長さんがおっしゃる通り「ほめて伸ばす」ということは本当に素晴らしい教育方針。知も徳も体も、しかってばかりでは育たない。
- ・3つの心が、非常に素晴らしい。どこをとっても大事なことが、分かりやすく書かれている。



2 学校評価の説明と学校関係者評価の記入について

話合い

- ・道徳が楽しいというのは、心に感動が染みこんだ授業。心の充実感がある楽しさ。
- ・全ての教育活動の中で心を耕していくことが大切。
- ・道徳の授業を受けて、子ども自身に何が身についたのかは、その子が大きくなってから後で分かること。確実に道徳の授業をしていくことが、必ず子どもたちの力となっていく。延島小の道徳の授業を全て参観させていただき、工夫して一生懸命に授業をやってくださっていることが分かった。

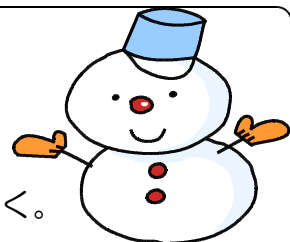
いじめ防止基本方針

「延島小 いじめ防止基本方針」については、学校評議員会でも御意見をいただきました。地域、保護者の方からの御意見とあわせて掲載します。

評議員会の話合い

3つの基本方針について

- ・全てが網羅されており完璧なプラン。
- ・どんな小さな学校でも2人が集まればいじめは発生するという見方で、先生方が指導してくださっている。
- ・基本として、学校でしっかり指導。家庭にも協力をしていただく。



未然防止について

- ・小さな学校だからこそという視点で未然防止に力をいれており素晴らしい。

対応の流れについて

- ・クラスでいじめが起こると、自分の責任と考え抱え込んでしまう教師がいる。学

校全体の問題として全ての教職員で取り組み、担任一人の責任にしないことが大切。

- 小さなことでも事実を「見える化」し、職員会議や打ち合わせ等で、オープンにして取り組んでいる。

配慮事項について

- 当たり前のことばかりだが、記載することで意識付けを図る。
- 素晴らしい。良いこと。



保護者・地域の方からの御意見

- ※いただいた御意見については → 以下のように対応させていただきます。
- 組織をしっかり機能させてほしい
 - ①教職員に再度共通理解を図る
 - ②全職員で対応するという意識を高める
- 『居がい』という言葉が一般にはなじみがない。特に文字ではなく、言葉で伝わると『意外』ととらえられることがある。
 - 『居がいのある学級』を 『居心地のよい学級』 とする
 - ※ 『居心地のよい』とは好き勝手できるという意味ではなく、一人ひとりが学級に所属感や連帯感を感じるという意味
(県教委「学業指導の充実に向けて」より)

報告いたします

2/3 3年総合

「ぼうじぼ」等の地域の行事について、顧問の〇〇さんにおいでいただき子どもたちに話していただきました。我々大人も大変勉強になり、もっと地域のことを知らなければならないと感じました。3年生もよく話を聞いていました。



2/3 鬼は外

1、2年教室に鬼が進入してきました。子どもたちも一生懸命豆をぶつけていました。



2/4 一日入学

人数は7名ですが、皆元気に大きな声で名前を言えました。登校から下校までパワーポイントで学校の様子をわかりやすく説明しました。



2/6 6年租税教室

県税事務所の方をお招きし、税についての話をいただきました。子どもたちにあった内容で税がどのように使われるか、なぜ必要かをわかりやすく説明してくださったので、6年生もよくわかったと思います。



2/7 絹地区善行表彰

昨年度は雪のために行われなかった、「絹地区善行表彰」が行われました。今回は、2年、〇〇さん、4年、〇〇さん、6年、〇〇さんが表彰されました。3名とも立派な態度で賞を受け取っていました。



講演会はオリンピック金メダリストの加藤澤男氏でした。金8個は日本人選手最多だそうです。

2/9 3年郷土学習

毎年3年生の総合学習で博物館の出前授業を行っています。あなか、あんどんわら蓑、もんべ、野良着等昔の人々の生活用品をたくさん見ることができました。農園でとれた大豆を石臼でひいてきな粉にしました。博物館の先生の話では蓑(みの)を編める人がいなくて、最後の一つになってしまったということでした。

